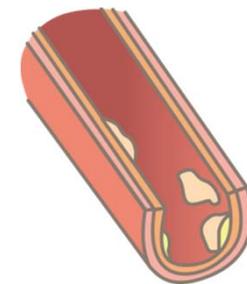


末梢動脈疾患とは、どのような病気ですか？

- 末梢動脈疾患とは、足の先へ血液を送り届けている血管が、動脈硬化により狭くなったり血液の塊（血栓）によって詰まったりしたために、血液の流れが悪くなり、足に十分な血液が流れなくなることで発症する病気です。
- 足先の冷たい感じやしびれ、歩行時の痛みなどの症状が現れます。
- さらに病気が進行すると安静時でも感じる痛み、足先の潰瘍（かいよう：皮膚の一部がただれてくずれた状態）、壊疽（えそ：組織の一部が死んだ状態）を起こし、下肢切断に至ることもあります。



(J Hoshino, et al. Circ J. 2007; 71:1193-8.)